

千葉科学大学 (千葉県銚子市)



2017年人を助けたい、という人の大学: 日本語・日本文化研修留学生コース

■ 大学紹介

① 大学の特色および概要

- 2004年4月 開学 (薬学部・危機管理学部)
- 2010年4月 留学生別科を新設
- 2014年4月 看護学部の増設 (3学部体制)

千葉科学大学は、加計グループの大学の一つです。多数の姉妹校が全国にあります。

◆ 建学の理念

ひとりひとりの若人が
持つ能力を 最大限に引き出し
技術者として 社会人として
社会に貢献できる 人材を養成する

◆ 教育目標

健康で安全・安心な
社会の構築に寄与できる人材の養成



② 国際交流の実績 (2016年) 人数 (受入↓/派遣↑)

米国	フィンドリー大学 (8/0)	ライト州立大学 (10/1)
ブラジル	パラナ連邦大学 (2/0)	

③ 受入れ留学生数 (日研究生を含む)

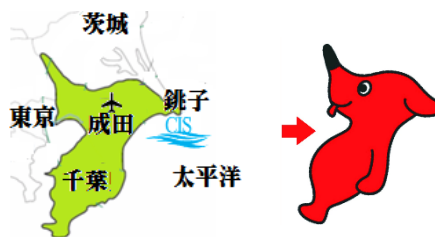
年度	留学生数	(別科生数)	[日研究生]	備考
2016	98	(20)	[1]	10月1日
2015	96	(23)	[0]	
2014	110	(27)	[2]	
2013	138	(18)	-	
2012	178	(15)	-	

※学生の出身国(2016年度) 中国・スリランカ・ベトナム・パキスタン・ネパール・ミャンマー・マレーシア・韓国・ブラジル

④ 地域の特徴

銚子市は、東京駅から約100km、成田空港から約50kmある。東と南は太平洋に面し、北は利根川が流れています。気候は夏は涼しく冬は暖かい。霧が多く湿度は高い。風が強く風力発電がたくさん。銚子港の水揚げは全国一、食糧自給率は250%を超えます。このため、漁業や農業研修生も多く、外国人の割合は住民の5%以上を占めています。温泉が湧く、醤油のまちです。

水郷筑波国定公園(1959)、銚子ジオパーク(2012)、国指定名勝(2015)、日本遺産(江戸を感じる町なみ)(2016) 選ばれました。とてもきれいな景色の観光地です。



■ コースの概要

① 研修の目的
日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本事情・日本文化に関する研修を行うもの。

② コースの特色
教科書だけでは分からない伝統的な習慣(例えば食文化・祭りなど)を体験できる。地図で見ると小さいが、日本はまちごとに様々な地方文化がある。ぜひ、発見してください。

《教育理念》
太平洋の向こう岸はアメリカ、世界へ繋がる
岬のまちの大学で学ぼう

- 《多様な教育活動》
- まちごとキャンパス。地域住民との交流、生きた日本語や日本文化が学べる。
 - 生活の安全を守る。東日本大震災を教訓に防災教育や避難訓練を定期的実施する。
 - 日本語スピーチ大会への出場を応援、多数の受賞者を出している。
 - 日本語能力試験、Jテスト実用日本語検定を、本学キャンパスで受験が可能。

③ 受入定員
定員8名 (大使館推薦5名、大学推薦3名)



中学生制作の日本アニメのカルタ

④ 受講希望者の資格、条件等

「日本語レベル」日本語能力試験

漢字圏：N4以上

非漢字圏：N5以上

※日本文化に関心があり、日本語学習に意欲があること。

《聞》・約束する時間や場所を聞き取り、その内容を守ることができる。

《話》・自分の自己紹介に対して、簡単な質問がされたとき応答ができる。

《読》・予定表(日時・曜日・場所)を読み取り行動ができる。

《書》・ひらがな・カタカナが自由に書け、所定用紙に氏名などが記入ができる。

⑤ 達成目標

「日本語レベル」日本語能力試験

漢字圏：N2以上

非漢字圏：N3以上

※修了試験(記述・会話を含む)に合格すること。

《聞》・標準的な話し方のTVや映画がだいたい理解できる。

《話》・学業やアルバイトの面接で希望や経験を話すことができる。

《読》・新聞や雑誌において、関心のある話題の記事が読むことができる。

《書》・感謝や謝罪を伝える手紙やメールを書くことができる。

⑥ 研修期間

2017年10月～2018年8月

2017年9月下旬(入国受入れ・生活指導)

入学式 2017年9月下旬

修了式 2018年8月下旬

⑦ 研修科目の概要

	科目	領域	単位	週当たり授業時間
1) 必須科目 教室内での通常型(セメスター)の授業 840時間	日本語Ⅰ	文型・文法	8	6
	日本語Ⅱ	聴解	4	3
	日本語Ⅲ	会話	4	3
	日本語Ⅳ	漢字・語彙	4	3
	日本語Ⅴ	作文	4	3
	日本語Ⅵ	読解	4	3
2) 地域交流等の参加型科目	総合学習		4	集中90時間
3) その他の講義、選択科目等	情報科学		4	不定期開講
	日本語Ⅶ	試験対策	8	集中120時間
	HR	ホームルーム		毎週3コマ相当

・開講科目40単位以上(秋学期20単位以上、春学期20単位以上)

・HRで、年間行事の事前事後指導を行う。



中学生と一緒に給食タイム

⑧ 年間行事(9月～8月)

月	学校関係	市民交流
9	秋入学	歓迎
10	個別面談(進路)別科スピーチ予選	中学生交流会 茶道体験
11	Jテスト(準会場) JLPT試験対策	高校生交流会 社会見学会
12	研修旅行(宿泊)日本語能力試験	餃子スピーチ 書き初め
1	Jテスト(準会場) 定期試験	書き初め 初詣
2	書き初め展示 文集作成	旧正月休み
3	春入学修了 謝恩会	日本文化体験 (神栖市)
4	春入学	歓迎会 お花見
5	まち歩き遠足 津波避難訓練	小学生交流会
6	試験対策講座	
7	日本語能力試験	七夕 プラネタリウム
8	定期試験	相撲見学



書き初め

⑨ 指導体制 (2016年度現在)

●日本語教育 《担当スタッフ》

*専任

船倉武夫 (留学生別科長)
高橋道恵 (講師)

*非常勤講師

鎗木 正、鈴木美貴子、小濱知子、滝口晶子
佐藤真紀、鎌田久美子、西山智恵子
床枝書玲 (中国籍)、河原喜久恵、木下匡善

※日本語教育指導講習760時間修了者10名

※メンバーは銚子日本語教育の会を結成し
銚子賞(2012)を受賞

※地域活動: 市民向け日本語教室を開催

※ボランティア: ネパール地震支援活動

《授業スタイル》

- *能力別クラス (初級/中上級)
- *チームティーチング
- *ホームルームや教室外活動は合同

●学生生活 《サポートスタッフ》

学務部国際交流課

ビクター・ヘイゼン (英語)
張 秋月 (中国語)
木下 匡善

⑩ コースの修了要件

- 在籍期間 12ヶ月以上
- 出席率 80%以上
- 修得単位数 40単位以上
- 日本語能力試験 N3以上に合格
- 修了試験 合格
- 公序良俗を遵守していること

■宿 舎

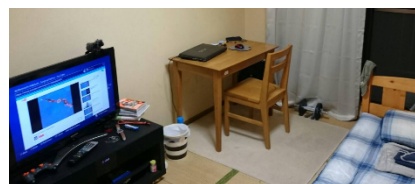
- 宿舎 (民間アパートの借り上げ)
- 3LDK
原則として、3人でルームシェア
- 費用
家賃総額 30万円 (原則として一括前納)
雑費: ガス・鍵の保証金 (退寮に返金)
火災保険 約3万円 (火事や盗難に対応)
※ 公共料金 (光熱水費) 1万円程度 (月)
- 備品
冷蔵庫、洗濯機、照明器具、机、椅子、ベッドなど
- インターネット
ワイヤレス回線セキュリティ完備WiFi接続

女子寮

・清川町マリクレール

男子寮

・愛宕町パークランド浅間台



■修了生へのフォローアップ

- ・適性に応じ進路指導を行う。
- ・資格外活動の希望者へ情報提供する。
- ・海外支局長を通じて帰国時もサポートする。

■問合せ先

千葉科学大学

住所 〒288-0025
千葉県銚子市潮見町3番地

●入試広報室

TEL +81-(0)479-30-4545
FAX +81-(0)479-30-4546
e-mail koho@cis.ac.jp
<http://www.cis.ac.jp/examinee/>

●学務部国際交流課

TEL +81-(0)479-30-4649
FAX +81-(0)479-30-4650
e-mail intl@ml.cis.ac.jp
<http://www.cis.ac.jp/~kouryu/>

●キャリアセンター

TEL +81-(0)479-30-4552
FAX +81-(0)479-30-4557
e-mail career1@ml.cis.ac.jp
<http://www.cis.ac.jp/~career>

●留学生別科 (日研生)

TEL +08-(0)479-30-4649
FAX +08-(0)479-30-4650
e-mail bekka@ml.cis.ac.jp
<http://www.cis.ac.jp/infomation/bekka/>

●海外支局長

※ 対象となる国

中国・韓国・ベトナム・ミャンマー・
ネパール・スリランカ・パキスタン
マレーシア・オーストラリア